

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年3月8日(2007.3.8)

【公表番号】特表2002-535282(P2002-535282A)

【公表日】平成14年10月22日(2002.10.22)

【出願番号】特願2000-594481(P2000-594481)

【国際特許分類】

A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	9/00	(2006.01)
A 6 1 P	9/04	(2006.01)
C 0 7 K	14/47	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	37/02
A 6 1 K	45/00
A 6 1 P	9/00
A 6 1 P	9/04
C 0 7 K	14/47

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月19日(2007.1.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】慢性心臓疾患を有するヒトを処置するための組成物であって、治療的有効量の殺菌性/透過性増大(BPI)タンパク質産物を含む、組成物。

【請求項2】前記BPIタンパク質産物がrBPI₂₁である、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】前記慢性心臓疾患が慢性うっ血性心不全である、請求項1に記載の組成物。

【請求項4】前記慢性心臓疾患が心筋症である、請求項1に記載の組成物。

【請求項5】前記慢性心臓疾患が先天性心臓欠損症である、請求項1に記載の組成物。

【請求項6】前記ヒトが、循環中のLPSのレベルの上昇を示す、請求項1に記載の組成物。

【請求項7】前記ヒトが、循環中のLBPのレベルの上昇を示す、請求項1に記載の組成物。

【請求項8】前記ヒトが、循環中のLPSおよび循環中のLBPのレベルの上昇を示す、請求項1に記載の組成物。

【請求項9】前記慢性心臓疾患状態を処置するために第2の治療剤をさらに含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項10】前記慢性心臓疾患状態が、慢性うっ血性心不全であり、そして前記第2の治療剤が、利尿剤、陽性強心剤、血管拡張剤、および遮断剤からなる群より選択される、請求項9に記載の組成物。

【請求項11】慢性心臓疾患状態の処置のための医薬の製造のための、BPIタンパク質産物の使用。

【請求項 12】 前記慢性心臓疾患が慢性うっ血性心不全である、請求項 11 に記載の使用。

【請求項 13】 前記慢性心臓疾患が心筋症である、請求項 11 に記載の使用。

【請求項 14】 前記慢性心臓疾患が先天性心臓欠損症である、請求項 11 に記載の使用。

【請求項 15】 ヒトが循環中の LPS および循環中の LBP のレベルの上昇を示す、請求項 11 に記載の使用。

【請求項 16】 慢性心臓疾患状態に罹患するヒトを処置するための医薬の調製のための BPI タンパク質産物の使用であって、該ヒトが循環中の LPS のレベルの上昇を示す、使用。

【請求項 17】 慢性心臓疾患状態に罹患するヒトを処置するために医薬の調製のための BPI タンパク質産物の使用であって、該ヒトが循環中の LBP のレベルの上昇を示す、使用。

【請求項 18】 慢性心臓疾患状態に罹患するヒトを処置するために医薬の調製のための BPI タンパク質産物の使用であって、該ヒトが循環中の LPS および循環中の LBP のレベルの上昇を示す、使用。

【請求項 19】 慢性心臓疾患状態を処置するために別の治療剤とともに同時に投与するための医薬の調製のための、 BPI タンパク質産物の使用。